1. 授業の概要(ねらい)

社会心理学領域における量的実証研究に関する日本語と英語の文献を読んでいきます。先に、パーソナリティ、認知能力、社会的態度、精神疾患傾向の個人差を形成する要因を検討し、人間の心理学的、社会学的形質の多様性の源泉を解明した実証研究論文を輪読します。その後、履修者が紹介する各自の修士論文の研究テーマに沿った文献を全員で読み、内容についてディスカッションを行います。

2. 授業の到達目標

各自の研究テーマ周辺の先行する研究の整理を行い、そこから問題を提起することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業内のプレゼンテーション、ディスカッションにおけるパフォーマンスで評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

授業内で適宜紹介します。

5. 準備学修の内容

指定された文献をよく読んできてください。

6. その他履修上の注意事項

初回の授業で、授業内容について、履修者の希望をお尋ねします。修士論文で、量的調査に基づく社会心理学研究を行う履修者を歓迎します。

7. 授業内容

【第1回】	ガイダンス
【第2回】	パーソナリティ研究の文献講読
【第3回】	認知能力研究の文献講読
【第4回】	社会的態度研究の文献講読
【第5回】	精神疾患研究の文献講読
【第6回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第7回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第8回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第9回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第10回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第11回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第12回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第13回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第14回】	履修者の修士論文研究に関わる文献講読
【第15回】	まとめ